

「説明書」について

「説明書」は研究に協力することを前向きに考えてくれている人に対して配布し読んでいただくものです。その上で、自分の意思で研究への参加・不参加を決め、参加する場合には「同意書」に署名と捺印をしてもらうこととなります。

以下、「説明書」に記載すべき事項の例を挙げておきます。なお、記載すべき事項はこの限りではありません。ご自身の研究に合わせ、記載事項の追加・統合、順番の入れ替えをしてください。

.....

タイトル(への参加のお願いなど)

研究組織の情報
氏名・所属/身分
連絡先など

1.研究目的

説明書を読む人がなぜ研究参加を依頼されているのかがわかるように書くとよい。
研究が公的団体や営利団体からの助成を受けている場合には、その情報を付記する。

2.研究手続きの概要

研究対象者が、どのような調査や実験に参加することになるか、所要時間などを書く。

3.研究協力によりもたらされる不利益(リスク)と利益(ベネフィット)

研究に参加することで、対象者が経験すると予想される身体的・精神的負担や不快な状態、およびそれへの対処法について書く。また、研究から得られると予想される対象者や一般の人々の利益について書く。

4.個人情報の保護と研究終了後のデータの扱い

同意書に記される氏名や住所なども含め個人情報の扱いがどのようになされるのか、調査や実験のデータから個人が特定されることの有無、それらのデータの保管と廃棄はどのようになされるのかを書く。研究データはどのようなことに使用されるのかを書く。

5.研究結果公表(と開示)

結果をどのような形で公表するかについて、予定されているものを書く。研究対象者への開示やフィードバックについても書くとよい。

6.謝礼

研究に参加することで、対象者が受け取る報酬(金品)とその方法について書く。

7.研究協力の任意性

研究への参加は自発的なものであり、参加を拒否することによりペナルティや不利益を被ることはないこと、また一度参加に同意した後でも研究成果が発表される以前であれば、その同意をペナルティや不利益を被ることなく取りやめることができる権利が保障されていることを書く。

8.問い合わせ先など

研究内容に関する質問、研究参加の辞退、研究結果の開示についての問い合わせ先を書く。個人情報の保護など研究倫理の問題に関する連絡先として、右の研究倫理委員会の住所・電話番号を明記する。

東京女子大学 人を対象とする研究に関する倫理審査委員会
〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1 教育研究支援課内
Tel 03-5382-6451